

弟子屈ー 自然美と野外活動

弟子屈は東北海道の内陸にある町で、ギザギザの火山地帯と大きなカルデラ湖、そして自然美を有する広大な阿寒摩周国立公園内にほぼ位置しています。山登りで表情豊かな景色を楽しんだり、温泉でくつろいだり、美味しい郷土料理を楽しむために弟子屈にいらしてください。

主な見どころ

弟子屈の第一の見所は屈斜路湖と摩周湖の二つのカルデラ湖です。カルデラ湖は、火山が急激にたくさんのマグマを排出し、そのマグマ溜まりが崩れることで火山が陥没してできるものです。これにより大きなボールのような凹みができ、そこに雨水や雪解け水が溜まるのです。

屈斜路湖の湖畔には多数のキャンプ場と温泉の露天風呂があります。冬には（11月頃から3月頃まで）シベリアから多く渡ってくるオオハクチョウを見に、たくさんの方が訪れてきます。

摩周湖は透明度の高い湖として有名です。流れ入るもしくは流れ出る川は一つもありません。それにより深い青色を生み出しています。カルデラの縁には展望台があり、湖の素晴らしい眺めを与えてくれます。

アウトドア・アクティビティ

弟子屈の山々のほとんどにハイキングトレイルが設備されています。摩周岳と西別岳の頂上までのトレイルは中級のハイカー向けですが、藻琴山のハイキング道はほとんどの運動レベルの人に最適です。登山の楽しみは、その壮観な景

色です。夏には西別岳と摩周岳の斜面は明るい高山植物の花によって一面を覆われ、屈斜路湖を囲うカルデラの外輪で最も高い藻琴山の頂上からは、湖を取り囲む全ての眺めを見ることが出来ます。アウトドアの楽しみは他にも、屈斜路湖でのカヌーや、広々とした平原での乗馬や、湖や川での魚釣りなどがあります。

くつろげる温泉と美味しい郷土料理

ここでの温泉は浴槽から素晴らしい眺めを楽しむことができ、最良の休憩地となっています。たくさんの屋内風呂や露天風呂そして足風呂から選択することが出来ます。この地域は食べ物も有名で、摩周蕎麦が特産品です。